

日韓部品素材調達・供給展示商談会（逆見本市）2012

日韓両政府が中心となり 2009 年から毎年開催されている「日韓部品素材調達・供給展示商談会（逆見本市）」を、本年も 11 月ソウルにて開催しました。

日本企業 44 社が訪韓し、韓国企業からの調達や韓国企業への自社製品売り込みのため、韓国企業と 2 日間にわたり展示・商談を行いました。

全体概要

日 程	2012 年 11 月 6 日（火）～ 7 日（水）		
場 所	ロッテホテルソウル(明洞)		
商談形式	<ul style="list-style-type: none"> - 日本企業が展示・商談ブースを設置し、韓国企業と商談を行う - 商談スケジュールは事前調整による完全予約制 - 商談時間：1 社あたり 1 時間、1 日約 5～6 件、2 日間 		
予 定	11.6 （火）	10:00～10:30 開会式 10:40～17:40 商談会(1 日目) 18:00～20:00 交流レセプション	2F クリスタルボールルーム 2F, 3F, 36F 2F エメラルドルーム
	11.7 （水）	10:00～17:00 商談会(2 日目)	2F, 3F, 36F
	11.8 （木）	韓国企業視察(希望者)	ソウル近郊の韓国製造企業
主 催	日韓産業技術協力財団、韓日産業・技術協力財団		
協 力	日本：経済産業省、日韓経済協会、日本自動車工業会(JAMA) 日本貿易振興機構ソウルセンター 韓国：知識経済部、韓日経済協会、韓国自動車工業協同組合(KAICA)、 韓国輸入業協会(KOIMA)		

日本からの参加企業：44 社

自動車メーカー 10 社、及び電気・電子、機械、鉄鋼、化学分野等製造企業 34 社
 （内訳：調達 23 社、供給 12 社、調達及び供給 9 社）

主要行事

(1) 開会式

日 時：2012年11月6日(火) 10:00～10:30

場 所：ロッテホテルソウル(明洞) 2F Crystal Ballroom 前ロビー

主要内容：開会挨拶(両国財団)、開幕パフォーマンス

参加者：約120名

- 商談会参加日本企業 約50名、 商談会参加韓国企業 約30名、
主催者事務局・協力機関、および商談通訳 約40名

式次第

時 間	区 分	内 容
09:40～09:55	VIP 歓談	開会式参加VIP 歓談 (ロッテホテル2階 ジェイドルーム)
10:00～10:20	開会挨拶	- 是永 和夫 日韓産業技術協力財団専務理事 - 宋 成 基 韓日産業・技術協力財団センター長
10:20～10:30	開幕 パフォーマンス	日韓両国VIPによる開会パフォーマンス (テープカット)

開会式VIP招待 (逆見本市2012の主催・協力機関)：

韓国側(4名)	日本側(5名)
- 韓日財団 宋成基(ソン・ソギ) センター長	- 日韓財団 是永和夫 専務理事
- 知識経済部 黄奎淵(ファン・ギョソ) 主力市場協力官	- 経済産業省 飯田圭哉(イダ・ケイ) 通商交渉官
- 韓国自動車工業協同組合(KAICA) 高汶壽(コウ・ムスウ) 専務理事	- 駐大韓民国日本国大使館 相馬弘尚(ソマ・ヒロシ) 公使
- 韓国輸入業協会(KOIMA) 呉正萬(オ・ジ ヨマン) 専務理事	- 日本自動車工業会(JAMA) 塚越静雄(ツカゴ・シズオ) 副統括部長
	- ソウルジャパンプラブ 川上弘恭(カガミ・ヒロユキ) 副理事長
	- 日本貿易振興機構ソウルセンター 大砂雅子(オサナ・マサコ) 所長

開会式 パフォーマンス(VIP配置)

- 開会式壇上前に準備したテープを、全VIPがテープカットする。

JETRO ソウル 所長	KOIMA 専務理事	KAICA 専務理事	知識経済部 協力官	韓日財団 専務理事	日韓財団 専務理事	経済産業省 通商交渉官	日本大使館 公使	JAMA 副統 括部長	S J C 副理事長

(2) ビジネス商談会

日 時：2012年11月6日(火) 10:40～17:40
11月7日(水) 10:00～17:00

場 所：ロッテホテルソウル(明洞)

展示商談会	日本企業 18 社 展示ブース	2F クリスタルボールルーム
一般商談会	日本企業 16 社 商談テーブル	3F サファイヤボールルーム
自動車商談会	日本自動車メーカー10 社 個別商談ブース	36F 全室

商談形態

- 日本企業が展示・商談ブースを設置し、韓国企業と商談を実施
- 商談スケジュールは事前調整による完全予約制
- 商談時間：1社あたり1時間、1日約5～6件、2日間

(3) 企業交流レセプション

日 時：2012年11月6日(火) 18:00～20:00

場 所：ロッテホテルソウル(明洞) 2F エメラルドルーム

参加者：約150名

- 日本側参加企業約70名、韓国側参加企業約50名、その他関係者約30名

開催要領：

- 冒頭、来賓挨拶・乾杯（日本側1名、韓国側1名）
- 商談会参加企業間の相互交流の場として立食形式で開催
- 日本企業は原則全員参加、韓国企業は事前登録制とする

(4) 韓国企業視察

日 時：2012年11月8日(木) 終日（ロッテホテル発着）

視察企業：ソウル近郊の中堅・大手企業 4社

視察要領：

- 2コース用意し、各コース2社ずつ訪問（各コース貸切バス1台で）
- 各訪問先にて、会社概要説明、工場見学/ショールーム見学、質疑応答等（各々1.5～2H 予定、見学時の通訳がバスに同乗）

【Aコース】

- 日本の機械、金属・材料、電気・電子、化学・樹脂製造企業約 30 名が参加。
- ソウル近郊の企業集積地域の中堅・中小企業 2 社を訪問
(株)新星テック 坡州(パジュ)本社・工場：LED 照明製造、クリーンルーム事業
LG イノテック(株) 坡州(パジュ)工場：車両・携帯電話・LED 部品製造

【Bコース】

- 日本自動車メーカーを中心に自動車関連企業約 25 名が参加。
- ソウル近郊の自動車部品製造関連の中堅・大手企業 2 社を訪問
三和コンデンサー工業(株) 龍仁(ヨンイン)本社・工場：電子部品製造
現代モービス(株) 鎮川(ジンチョン)工場：Audio, AV、車両制御電気装置、Control module 生産

以上

